

農林水産省九州農政局 消費・安全部 消費生活課

「しまかぜー食育アイランド通信ー」は九州地域で様々な食育に取り組む方々の情報発信と ネットワークづくりを支援するためのメールマガジンです。

- 【1】九州農政局からのお知らせ
- ○令和4年度 食育ワークショップの開催及びオンライン視聴者の募集について
- ○食育イベント全国キャラバンを実施します!
- ○令和 4 年度第 1 回食育推進評価専門委員会を開催しました
- ○野菜・花の情報展示について
- 〇みどりの食料システム法の本格運用がスタートします!
- ○新型コロナウイルス感染症対策情報について
- 〇九州農政局「消費者の部屋」特別展示について
- 【2】食育イベントのご案内
- 【3】食育一口メモ
- 【4】編集部からのお知らせ
- ○「九州の食育のひろば」に関する情報提供のお願い

【1】九州農政局からのお知らせ

○ 令和4年度 食育ワークショップの開催及びオンライン視聴者の募集について

九州農政局と農林水産省は、若い世代を対象とした食育ワークショップを開催します。食育落語を交えた問題提起と分かりやすい解説で、会場とオンラインの大学生グループと一緒に、食べることから未来を考えます!

一般の方もオンラインで視聴できますので、ぜひ、一緒に考えてみませんか?

【日時】令和4年11月5日(土曜日)13時30分~16時00分

【場所】まちなか交流センター(宮崎県都城市)からオンライン(Zoom)配信

【内容】≪ みんなで一緒に考える食育ワークショップ ≫

テーマ:「食卓から考えるキミたちの未来~「予知能力」で乗り越えろ!」

講話・解説:チーム「食卓の向こう側」元(株)西日本新聞社 編集委員 佐藤 弘 氏落語:食育落語家 福々亭 金太郎 氏

・会場とオンラインで、九州・東京の大学生などの若い世代のグループが参加し、 問題提起を一緒に考えながら意見交換します。

R4 食育ワークショップチラシ

【主催】農林水産省、九州農政局

【協力】都城市、南九州大学

【定員】オンラインで視聴される方 100 名(先着順)

【参加費】無料(興味ある方はどなたでも参加いただけます。)

【申込方法】下記の参加申込フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

- ⇒ https://www.secure-cloud.jp/sf/1662951187wtWNyIDs 【申込期限】令和 4 年 10 月 30 日(日曜日)
- ※詳しくは、以下のURLから九州農政局ホームページをご覧ください。
- ⇒ https://www.maff.go.jp/kyusyu/press/seikatsu/220930.html

○ 食育イベント全国キャラバンを実施します!~落語から防災まで全国の食育イベントに自 宅から参加できます~

農林水産省は、「新たな日常」やデジタル化に対応した食育の推進に向け、最新の食育活動の方法や知見を食育実践者間で共有し食育の全国での横展開を図るため、地方農政局と全国食育推進ネットワークが連携した、下記内容の食育イベント全国キャラバンを実施します。

オンライン開催で行う企画もありますので、自宅にいながら全国の食育イベントに参加できます。皆さまの参加をお待ちしております。

- 10月12日(水曜日)食育推進シンポジウム~災害と食育!~(北陸農政局管内)
- •11月5日(土曜日)食育ワークショップ~食卓から考えるキミたちの未来~「予知能力」で乗り越えろ! (九州農政局管内)
- 11 月 12 日(土曜日) 北海道の食材を使った親子オンライン料理教室(北海道農政事務所管内)
- ・11月23日(祝日)京の食文化を次世代の食育につなぐ「料理&トークショー」(近畿農政局管内)
- •11月28日(月曜日)山形地域で継承されてきた伝統的な食材を次世代に伝えるセミナ
- ー (東北農政局管内) など
- ※詳しくは、以下のURLから農林水産省ホームページをご覧ください。
- ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/220930.html

○ 令和 4 年度第 1 回食育推進評価専門委員会を開催しました

農林水産省は、9月26日に「第4次食育推進基本計画の重点事項等について」、「都道府県・市町村における食育推進計画作成の見える化について」、「令和4年度全国食育推進ネットワークの運営について」等を議題に標記委員会を開催しました。

- ※詳しくは、以下のURLから農林水産省ホームページをご覧ください。
- ⇒ https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kaigi/rO4 O1.html

○ 野菜・花の情報展示について

くまもと県民交流館パレアロビー展で野菜・花の情報展示を行います(10月 18日~11月 2日)

• 10 月 18 日~11 月 2 日「もっと野菜を食べよう!もっと花を飾ろう! 野菜・花の情報展示!

国産野菜・花の消費拡大のために、パネル等による各種情報展示を行います。特に、花においては、11月22日「いい夫婦の日」に向けて、一行メッセージを募集する「感謝の気持

ちを花束と一緒に!」キャンペーンを行います。

(担当) 生産部 園芸特産課

【展示場所】

くまもと県民交流館パレア 10 階ロビー(熊本市中央区)

○ みどりの食料システム法の本格運用がスタートします!

農林水産省は、みどりの食料システム戦略を実現するための法制度である「みどりの食料システム法」について、令和4年9月15日から税制特例等の支援措置を受けるために必要となる計画の認定申請の受付など本格的に運用を開始しますので、制度の積極的な御活用をお願いします。

- ※詳しくは、以下のURLから農林水産省ホームページをご覧ください。
- ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/220915.html

○ 新型コロナウイルス感染症対策情報について

新型コロナウイルス感染症に関する対策やお願いについて、農林水産省ホームページへ まとめています。

- ※詳しくは、以下のURLから農林水産省ホームページをご覧ください。
- ⇒ https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

○ 九州農政局「消費者の部屋」特別展示について

九州農政局「消費者の部屋」では、食料・農業・農村に関する各種施策情報の提供や普及 啓発を行っています。10月は、以下のテーマの特別展示を行います。

【展示期間】

〇10月3日~10月7日「木づかい推進月間~森林・林業に関するパネルの展示と、CLT・ 合板等の木製品のご紹介~」

近年注目が集まる地球温暖化に対して森林がどのような働きや役割を持つかについて説明したパネルの展示や、木材の利用方法の1つである直交集成材(CLT)について紹介するパネル展示を行います。

また、実際に CLT や合板等の木製品の見本を展示します。

○10月11日~10月21日「食品ロス削減月間の実施について」

食品ロス削減月間(10月中)の取組として、食品ロス削減推進法に基づく施策や食品 関連事業者の取組内容等について周知を行うためにパネル展示及びチラシの配布を行う。

○10月24日~11月4日「世界自然遺産登録記念「沖縄の森の生物多様性保全と人の暮らし」

2021 年 7 月に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」地域が世界自然遺産に登録されたことを記念して、特に沖縄で行われてきた研究の成果について紹介します。

【展示場所】

熊本地方合同庁舎 A 棟 1 階 消費者の部屋

フードパル熊本「熊本市食品交流会館」(熊本市北区貢町 581-2)

※詳しくは、以下の URL から九州農政局ホームページ「消費者の部屋」をご覧ください。

 \Rightarrow

http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/syokunoanzenansin/syouhisya/syouhisya.html

【2】食育イベントのご案内(10月以降の特徴的な取組から)

- ※新型コロナウイルスの影響で、中止または延期、施設休館などの場合がありますのでご注意ください。
- ◇福岡県福岡市で「サツマイモ収穫体験」を開催(10月22日)
- ◇佐賀市で「第37回富士町ふれあい祭り」が開催(10月22日、23日)
- ◇長崎県松浦市・平戸市で「ほんなもん(ほんもの)体験」を開催(随時)
- ◇熊本県熊本市で「令和 4 年度熊本県立大学公開講演会 噛むことから始める健康講座」 受講者募集
- ◇大分市で「げんきっ子チャレンジクッキング(2022年度親子料理教室)」を開催
- ◇宮崎県都城市で「新米を美味しく食べよう!!講座」を開催(10月20日)
- ◇鹿児島県霧島市で「2022 年度霧島里山自然学校」開催
- ※詳しくは、以下のURLから九州農政局ホームページをご覧ください。

 \Rightarrow

http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/hiroba/island/event/event.html

【3】食育一口メモ

〇 きのこの生態と豆知識

私たちが「きのこ」と呼んでいるのは、植物では果実や花に相当する器官です。ここでは、 植物の種子にあたる胞子が作られ、それらが、飛散して子孫を残します。では、きのこは何 からできているのでしょうか?答えは「菌糸(きんし)」です。きのこは、微生物の真菌類 がつくる糸状の菌糸が集まって塊状になったもので、例えばシイタケの柄を縦に裂いて、そ れを顕微鏡で見ると、長い菌糸がぎっしりと並んでいる様子を見ることができます。かさの 部分も同様で、シイタケは全部「菌糸」でできているのです。また、きのこの下には菌糸の 集合体である「菌糸体」があり、土や樹木、落ち葉の中に拡がり、栄養や水を得ながら生活 しています。

※詳しくは、以下の URL から農林水産省ホームページ/「aff (あふ)2021 年 10 月号」をご覧ください。

⇒ https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2110/spe1_01.html#main_content

【4】編集部からのお知らせ

○ 「九州の食育のひろば」に関する情報提供及び情報更新ご協力のお願い

九州農政局ホームページ「九州の食育のひろば」では、九州各地で開催される食育イベント、親子料理講座、伝統料理講座、農林漁業体験講座、見学可能な食品工場、市場等についてご紹介させていただいていますので、是非、参加風景や感想、今後のイベントの情報など、あわせて情報のご提供をお待ちしています。

また、「食の体験・食育マップ(全県)」では、ネットワーク「食育アイランド九州」参加 者の方々の情報発信を行っています。内容につきまして、更新・削除を希望される場合は、 下記の九州農政局「九州の食育のひろば」の窓口・問い合わせ先、または、E-mail アドレスまでお知らせいただきますようお願いいたします。

- ※「九州の食育のひろば」に関する詳しい情報は、以下の URL から九州農政局のホームページをご覧ください。
 - ⇒ http://www.maff.go.jp/kyusyu/syohianzen/hiroba/hiroba.html

【編集後記】

「秋バテ」という言葉をご存じですか?担当が帰省中、車のラジオから流れた聞き慣れないこの言葉に、「夏バテ」ならぬ「秋バテ」??となりました。「女心と秋の空」と言われるように、秋は天気の変化と1日の寒暖差がとても大きい季節で、日中はまだ夏を引きずったかのように暑いのに、朝晩は驚くほど冷え込むので、カラダが体温調節に悲鳴をあげて、「秋バテ」の症状がみられるようになるそうです。「秋バテ」予防は"疲労回復"と"変化への順応"ということで、しっかり睡眠をとり、バランスの良い食事をして体調を整え、インフルエンザ流行に備えて、免疫カアップにも努めましょう。

九州農政局「九州の食育のひろば」の窓口・問い合わせ先

窓口・問合せ先:九州農政局消費・安全部消費生活課

住所:熊本市西区春日2丁目10番1号(熊本地方合同庁舎A棟)

電話:096-300-6353 ファクス:096-211-9700

※情報の提供、配信先の変更・配信停止などは、次の E-mail アドレス宛お知らせください。

E-mail s-island-kyushu@maff.go.ip